

2026年4月21日
株式会社おおやま夢工房**進撃の巨人 in HITA ミュージアム「諫山創セレクト原画 新展示」
原作者・諫山創氏が選定した原画 26 ページを展示**

株式会社おおやま夢工房(所在地:大分県日田市大山町、代表取締役:土橋 泰輔)は、運営しております進撃の巨人 in HITA ミュージアム(道の駅 水辺の郷おおやま 敷地内)において、「諫山創セレクト原画 新展示」と題し、2026年4月24日(金)より、原作者・諫山創氏が自ら選定した原画による新展示を開始いたします。

**進撃の巨人 in HITA ミュージアム**

所在地:大分県日田市大山町西大山 4106

(道の駅 水辺の郷おおやま 敷地内)

営業時間:9:30~17:00(定休日:第3水曜日)

入場料:おとな 500 円/未成年 17 歳以下無料



コピーライト ©諫山創/講談社

(本情報お取り扱い時はご掲載下さい)

公式サイト

<https://shingeki-hita.com>

世界的名作マンガ『進撃の巨人』の生原画 26 ページを、原作者・諫山創氏が自ら選定し、キャプションコメントを執筆しました。キャプションは日本語・英語・韓国語・繁体字中国語の 4 言語で展開し、国内外のお客さまにお楽しみいただけます。

マンガ制作のデジタル化が進む現代において、本展示は「アナログ作画最終期」を象徴する貴重な原画を紹介するものです。肉筆ならではの迫力ある線や感情表現、原稿の枠外に記された指示、インクや修正の痕跡に至るまで、作品制作の過程と熱量をそのまま感じていただけます。

『進撃の巨人』の魅力が凝縮された原画を、ぜひ間近でご体感ください。



1. 『進撃の巨人』とは

講談社『別冊少年マガジン』にて2009年10月号(創刊号)から2021年5月号まで連載された、諫山創氏(大分県日田市出身)によるダークファンタジー漫画(完結作品)です。単行本は34巻まで刊行され、世界累計発行部数1億4千万部を突破。2023年1月、フランスで開催された世界的漫画祭「アングレーム国際漫画祭」において、十年に一度だけ贈られる特別賞(50周年記念特別賞)を、諫山創先生が受賞しています。TVアニメ『進撃の巨人』シリーズは、2013年から放送開始し、2023年に完結編が放送されました。

2. 「進撃の巨人 in HITA～進撃の日田～」プロジェクトとは

「自分が『進撃の巨人』を作るに至ったこの町に、何か恩返しができないものか」そんな原作者・諫山創氏の想いと共に、市民有志らによって動き出した、大分県日田市の地方創生プロジェクトです。諫山氏の故郷である大分県日田市に銅像などをつくり『進撃の巨人』ファンの集う場に！

第一弾『エレン・ミカサ・アルミンの少年期の銅像』2020年11月、大山ダムに建立！

第二弾『リヴァイ兵士長像』2021年3月、日田駅南広場に建立！

これを機に日田市では、様々な『進撃の巨人』関連スポットやグッズ・アプリ・スタンプラリーなどが続々登場しています。

3. お問い合わせ先

施設に関する内容:(TEL)0973-52-3630 道の駅 水辺の郷おおやま